

仕入れおよび資金・金融に関する
動向の会員緊急調査

報告書

福岡県中小企業家同友会

2021 年 8 月

目次

調査概要	1
調査趣旨	1
実施方法	1
回収状況	1
回答者属性	2
調査内容	4
業績推移	4
仕入れ品状況と影響度（概要）	12
新型コロナウイルス感染症対応資金等の活用	14
資本金劣後ローン利用状況	17
現在の資金繰り	17
資金調達や金融機関対応についての意見	18
資料編	21
調査票	21
影響商品の状況と対応策詳細	23

調査概要

調査趣旨

長引くコロナ禍のなか、木材や非鉄金属など原材料の入荷難や価格高騰および、その影響による仕入品価格の上昇が経営課題として浮かび上がってきています。また、セーフティネット等のコロナ資金緊急融資の返済も始まってきているところであり、会員の実態を把握し、中小企業の現況と生の声を行政と金融機関へ届ける等、経営環境の改善へ向けた活動に資するため、仕入れおよび資金・金融に関する会員緊急調査を行います。会員皆さまの多くの率直な声をお聞かせください。

景況分析部 部長 新内 一秋

実施方法

2021年8月3日～8月30日
e-doyu および FAX、

回収状況

総数 354 件（対象人数 2132 名（8 月時点会員数、回収率 16.6%）
うち e-doyu：341 件
FAX：13 件

回答者属性

業種

	業種	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	総合工事業	26	7.3	7.3
2	職別工事業	18	5.1	5.1
3	設備工事業	17	4.8	4.8
4	食料品製造業	7	2	2
5	繊維・木材・木製品製造	9	2.5	2.5
6	印刷・同関連産業	9	2.5	2.5
7	化学・石油製品製造	0	0	0
8	鉄鋼・非鉄金属製造業	6	1.7	1.7
9	金属製品製造業	12	3.4	3.4
10	機械器具製造業	5	1.4	1.4
11	その他製造業	12	3.4	3.4
12	情報通信業	8	2.3	2.3
13	運輸業	5	1.4	1.4
14	卸売業	29	8.2	8.2
15	小売業	36	10.2	10.2
16	不動産・物品賃貸業	19	5.4	5.4
17	専門サービス業	78	22	22
18	対個人サービス業	16	4.5	4.5
19	飲食業	7	2	2
20	介護福祉・医療サービス業	25	7.1	7.1
21	その他の対個人サービス業	8	2.3	2.3
22	農業	2	0.6	0.6
	不明	0		0
	サンプル数 (%ベース)	354	354	100

	従業員数	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	0名～5名	129	36.4	36.4
2	6名～10名	56	15.8	15.8
3	11名～20名	65	18.4	18.4
4	21名～30名	33	9.3	9.3
5	31名～50名	33	9.3	9.3
6	51名～100名	18	5.1	5.1
7	100名以上	20	5.6	5.6
	不明	0		0
	サンプル数 (%ベース)	354	354	100

	地区	(S A)		
No.	カテゴリー	件数	(除不)%	(全体)%
1	福岡地区	224	63.3	63.3
2	北九州地区	48	13.6	13.6
3	筑豊地区	44	12.4	12.4
4	県南地区	32	9	9
5	福岡県外	6	1.7	1.7
	不明	0		0
	サンプル数 (%ベース)	354	354	100

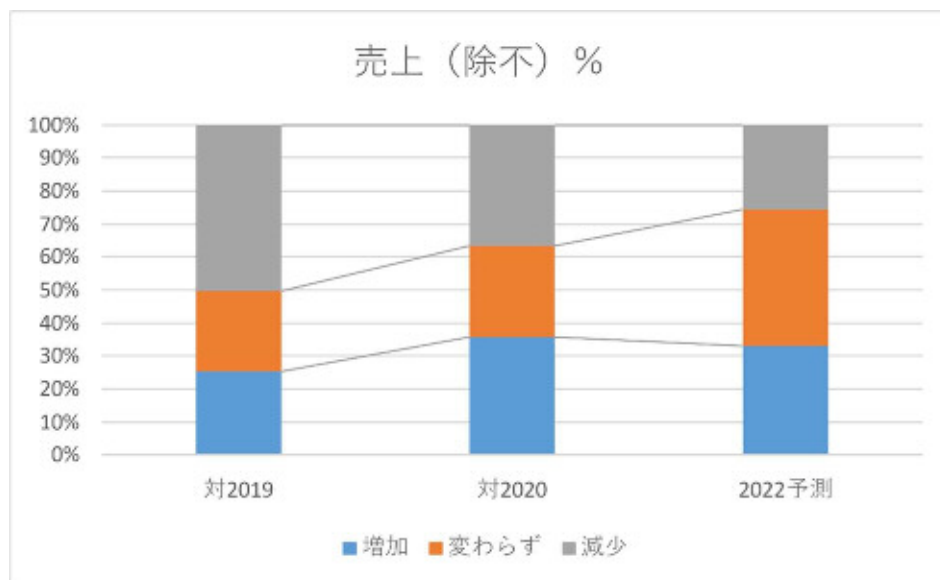
	支部	(S A)		
No.	カテゴリー	件数	(除不)%	(全体)%
1	東支部	30	8.5	8.5
2	福博支部	10	2.8	2.8
3	博多支部	24	6.8	6.8
4	中央支部	13	3.7	3.7
5	西支部	23	6.5	6.5
6	南支部	30	8.5	8.5
7	筑紫支部	18	5.1	5.1
8	福友支部	38	10.7	10.7
9	青年支部	3	0.8	0.8
10	玄海支部	25	7.1	7.1
11	かすや支部	11	3.1	3.1
12	糸島支部	8	2.3	2.3
13	北九州支部	35	9.9	9.9
14	ひびき支部	14	4	4
15	のおがた支部	18	5.1	5.1
16	飯塚支部	13	3.7	3.7
17	田川支部	11	3.1	3.1
18	久留米支部	10	2.8	2.8
19	大牟田支部	7	2	2
20	有明支部	8	2.3	2.3
21	りょうちく支部	5	1.4	1.4
	不明	0		0
	サンプル数 (%ベース)	354	354	100

調査内容

業績推移

(5) 現在(2021 年)の売上

No.	カテゴリ	コロナ前(2019年)と比べて			昨年(2020年)と比べて			来年(2022年)の予測は、		
		件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%
1	増加	89	25.4	25.1	125	35.8	35.3	115	33	32.5
2	変わらず	85	24.3	24	96	27.5	27.1	144	41.4	40.7
3	減少	176	50.3	49.7	128	36.7	36.2	89	25.6	25.1
	不明	4		1.1	5		1.4	6		1.7
	サンプル数 (%ベース)	354	350	100	354	349	100	354	348	100



売上高は対 2019 年では依然として減少しているという回答が多い一方、対 2020 年では増加と減少が約 35%強で拮抗している。2022 年予測では「変わらず」が多い。

右表は各解答属性別の DI 値（改善側回答率－悪化側回答率）をクロス集計したものを示している。

対 2019 年売上よりも売上げが減少したという回答が非常に多いが、増加した層は、少数ながら点在しており、「設備工事業」「金属製品製造業」「51～100 名」「筑豊地区」などであった。

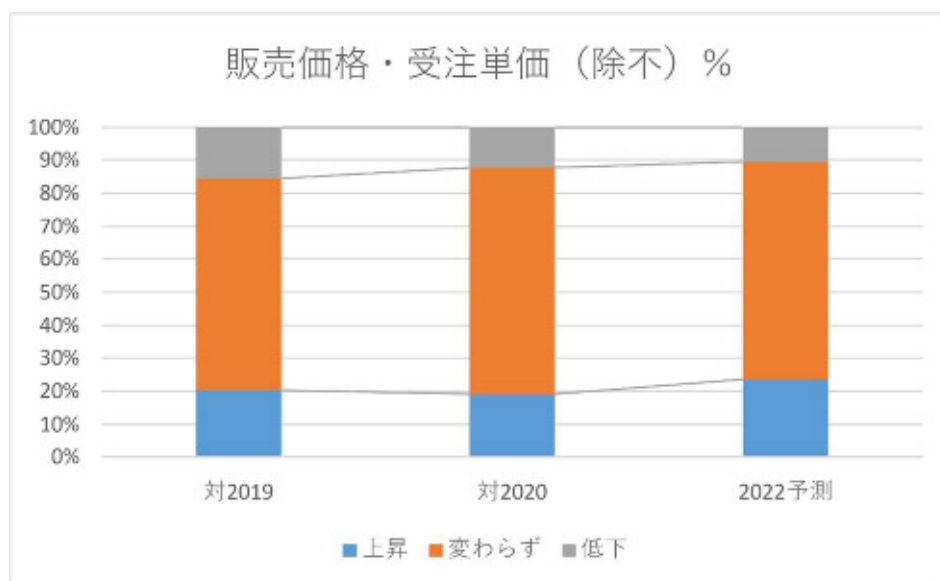
対 2020 年売上では「増加」した層と「減少」した層が混在している。改善側では「農業」「運輸業」「100 名以上」など、悪化側では「飲食業」「食料品製造業」が悪い。

2022 年予測については「機械器具製造業」「情報通信業」「運輸業」「介護福祉・医療サービス業」などにおいて改善がみられ、「その他の対個人サービス業」が悪い。

		DI推移		
		対2019年	対2020年	2022年予測
業 種	合計	-24.9	-0.9	7.4
	総合工事業	-19.3	15.4	-7.7
	職別工事業	-33.4	22.2	22.2
	設備工事業	5.9	11.8	-17.7
	食料品製造業	-71.4	-42.8	-28.6
	繊維・木材・木製品製造	-44.5	0	-22.2
	印刷・関連産業	-66.7	-33.4	-11.1
	化学・石油製品製造	0	0	0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	-16.7	-16.7	0
	金属製品製造業	8.4	0	8.4
	機械器具製造業	-60	-20	60
	その他製造業	-58.4	-18.2	16.6
	情報通信業	-12.5	12.5	62.5
	運輸業	-20	40	75
	卸売業	-31.1	-3.6	3.4
	小売業	-37.1	-8.3	2.7
	不動産・物品賃貸業	-11.1	-5.6	-11.8
	専門サービス業	-5.2	8.9	18.2
	対個人サービス業	-43.8	-13.3	-6.2
	飲食業	-100	-71.4	0
	介護福祉・医療サービス業	-12.5	8	33.4
	その他の対個人サービス業	-62.5	-62.5	-62.5
	農業	0	100	100
従 業 員 数	合計	-24.9	-0.9	7.4
	0名～5名	-21.4	-7	2.4
	6名～10名	-39.3	-10.7	-3.5
	11名～20名	-40.6	-9.4	7.9
	21名～30名	-9.1	6.3	9.1
	31名～50名	-21.2	12.5	12.1
	51名～100名	11.1	22.2	16.6
	100名以上	-20	40	52.6
地 区	合計	-24.9	-0.9	7.4
	福岡地区	-30	-5	2.7
	北九州地区	-37.5	-13.1	4.2
	筑豊地区	4.5	25	22.7
	県南地区	-9.4	6.3	16.6
	福岡県外	-33.4	16.7	50

(6)現在(2021 年)の商品の販売価格、受注単価

No.	カテゴリ	コロナ前(2019年)と比べて			昨年(2020年)と比べて			来年(2022年)の予測は、		
		件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%
1	上昇	69	20.4	19.5	65	19	18.4	80	23.5	22.6
2	変わらず	217	64.2	61.3	235	68.7	66.4	225	66	63.6
3	低下	52	15.4	14.7	42	12.3	11.9	36	10.6	10.2
	不明	16		4.5	12		3.4	13		3.7
	サンプル数 (%ベース)	354	338	100	354	342	100	354	341	100



販売価格・受注単価では対 2020 年では「変わらず」が最も多い。

対 2019 年では同様に「変わらず」が多いが、対 2020 年よりも「上昇」「低下」とともに多い。

2022 年予測では「上昇」が対 2020 年より増加している。

販売価格・受注単価については、上昇側をプラス、低下側をマイナスで表している。

対 2019 年では「食料品製造業」「鉄鋼・非鉄金属製造業」「運輸業」「飲食業」などにおいて大きく上昇し、「印刷関連」「機械器具製造業」などでは低下があった。

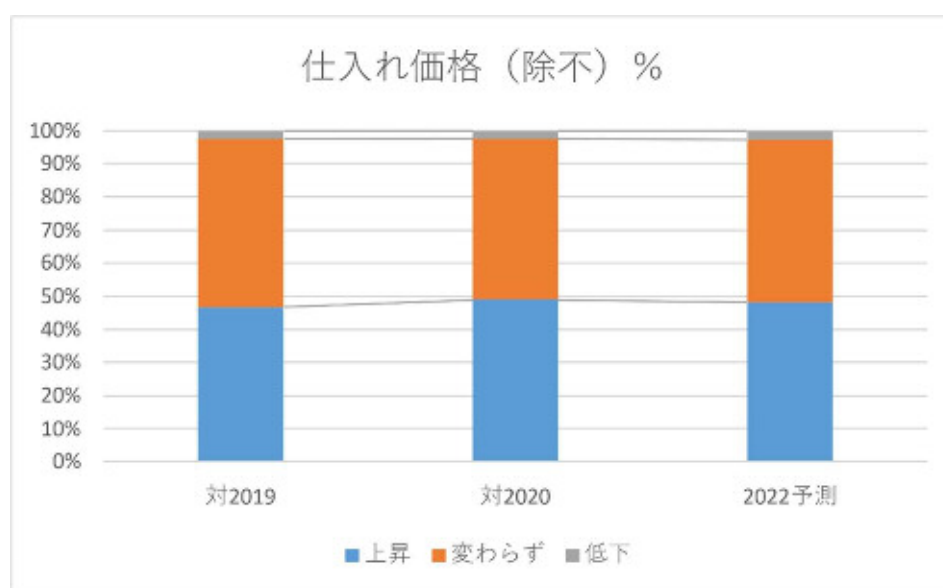
対 2020 年でも同様の傾向がみられるが、運輸で上昇減退、繊維木材関係で低下、機械器具で低下緩和、農業で上昇など個別に変化がある。

2022 年予測としてはほとんどにおいて上昇を見込んでいるが、その他の対個人サービス業において低下が見込まれている。

		DI推移		
		対2019年	対2020年	2022年予測
業 種	合計	5	6.7	12.9
	総合工事業	28	25	12
	職別工事業	5.5	5.5	5.6
	設備工事業	6.2	0	12.5
	食料品製造業	42.9	0	28.6
	繊維・木材・木製品製造	0	-11.1	11.1
	印刷・関連産業	-44.4	-22.2	0
	化学・石油製品製造	0	0	0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	33.3	33.3	50
	金属製品製造業	9.1	0	25
	機械器具製造業	-40	-20	20
	その他製造業	0	0	8.3
	情報通信業	-12.5	-12.5	12.5
	運輸業	40	20	20
	卸売業	25.9	38	40.7
	小売業	5.5	14.3	11.5
	不動産・物品賃貸業	12.5	11.7	0
	専門サービス業	-5.5	-2.6	10.5
	対個人サービス業	-6.2	-6.3	0
	飲食業	33.3	33.3	50
	介護福祉・医療サービス業	0	0	-4.6
	その他の対個人サービス業	-12.5	0	-25
	農業	0	50	100
従 業 員 数	合計	5	6.7	12.9
	0名～5名	9.1	6.5	18.8
	6名～10名	0	7.3	10.7
	11名～20名	-7.9	-3.2	-4.7
	21名～30名	-10	3.3	6.7
	31名～50名	24.2	18.7	31.2
	51名～100名	18.8	22.2	17.6
	100名以上	15	10	15
地 区	合計	5	6.7	12.9
	福岡地区	1.4	1.8	10.2
	北九州地区	2.2	6.4	10.7
	筑豊地区	14.6	26.2	21.4
	県南地区	15.7	9.4	16.1
	福岡県外	33.3	33.3	50

(7)現在(2021 年)の原材料・商品の仕入れ価格

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%
1	上昇	156	46.6	44.1	165	49	46.6	159	48.2	44.9
2	変わらず	171	51	48.3	164	48.7	46.3	162	49.1	45.8
3	低下	8	2.4	2.3	8	2.4	2.3	9	2.7	2.5
	不明	19		5.4	17		4.8	24		6.8
	サンプル数 (%ベース)	354	335	100	354	337	100	354	330	100



仕入単価は「上昇」と「変わらず」で二分化し、「低下」は少数である。

仕入単価については上昇側をプラス、低下側をマイナスとしている。

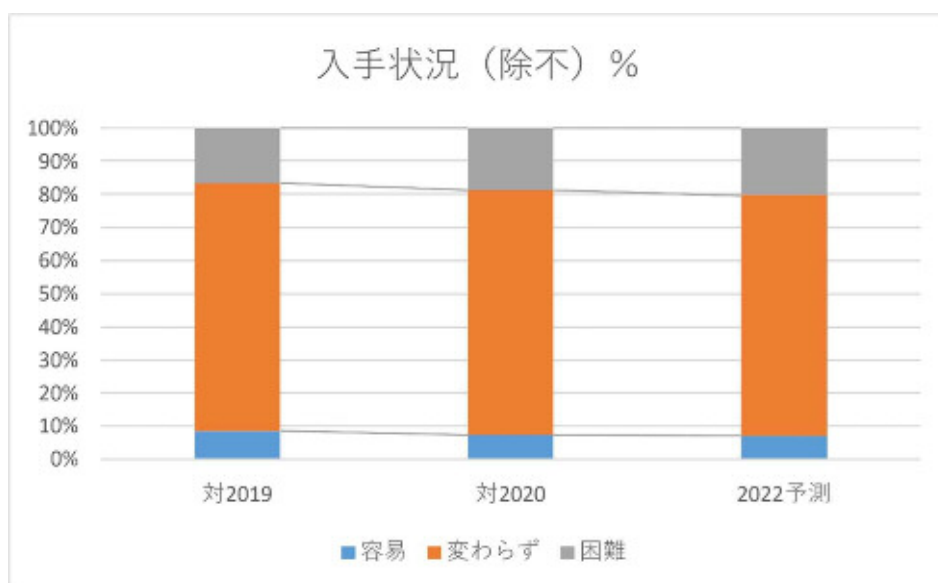
ほぼすべての層において上昇の影響がみられ、今後の予測としても上昇を予測している。

2022 年予測のうち、「その他の対個人サービス業」については「ほぼ横ばい」が75%、上昇と低下が同値でDI 値 0 となった。

		DI推移		
		対2019年	対2020年	2022年予測
業 種	合計	44.2	46.6	45.5
	総合工事業	73.1	69.2	65.4
	職別工事業	77.8	72.2	61.1
	設備工事業	52.9	70.6	81.3
	食料品製造業	57.1	57.1	71.4
	繊維・木材・木製品製造	44.4	66.7	55.6
	印刷・同関連産業	66.7	66.7	37.5
	化学・石油製品製造	0	0	0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	66.7	83.3	100
	金属製品製造業	83.3	83.3	50
	機械器具製造業	100	100	100
	その他製造業	50	58.3	50
	情報通信業	37.5	37.5	37.5
	運輸業	60	20	50
	卸売業	70.4	65.5	70.4
	小売業	33.3	44.4	41.6
	不動産・物品賃貸業	5.9	5.9	13.3
	専門サービス業	19.1	22.4	20.9
	対個人サービス業	33.3	37.5	50
	飲食業	57.1	42.8	71.4
	介護福祉・医療サービス業	23.8	23.8	19.1
	その他の対個人サービス業	25	25	0
	農業	0	0	50
従 業 員 数	合計	44.2	46.6	45.5
	0名～5名	36.4	39.2	41
	6名～10名	47.3	50.9	55.6
	11名～20名	41.3	45.9	43.5
	21名～30名	58.1	64.5	51.6
	31名～50名	61.3	65.6	61.3
	51名～100名	52.9	44.4	25
	100名以上	35	25	31.6
地 区	合計	44.2	46.6	45.5
	福岡地区	43.8	45.8	41.6
	北九州地区	44.4	47.7	40.9
	筑豊地区	47.6	48.8	58.6
	県南地区	37.5	43.7	56.7
	福岡県外	66.7	66.7	66.7

(8)現在(2021 年)の原材料・商品の入手状況

No.	カテゴリ	コロナ前(2019年)と比べて			昨年(2020年)と比べて			来年(2022年)の予測は、		
		件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%	件数	(除不)%	(全体)%
1	容易	28	8.5	7.9	24	7.4	6.8	23	7.1	6.5
2	変わらず	248	74.9	70.1	240	73.8	67.8	236	72.6	66.7
3	困難	55	16.6	15.5	61	18.8	17.2	66	20.3	18.6
	不明	23		6.5	29		8.2	29		8.2
	サンプル数 (%ベース)	354	331	100	354	325	100	354	325	100



原材料の入手状況については「変わらず」が最も多いが「困難」が増加しつつある。

原材料・商品の入手状況では容易側をプラス、困難側をマイナスとしている。

全体的に悪化がみられる中、「設備工事業」「食料品製造業」などは対 2019 年、対 2020 年で容易化しているが、「機械器具製造業」「金属製品製造業」「情報通信業」「繊維・木材・木製品製造業」などにおいて悪化の度合いが大きい。

		DI推移		
		対2019年	対2020年	2022年予測
業 種	合計	-8.1	-11.4	-13.2
	総合工事業	-26.9	-27	-27
	職別工事業	-16.6	-16.6	-16.6
	設備工事業	17.6	5.9	0
	食料品製造業	14.3	14.3	-14.3
	繊維・木材・木製品製造	-33.3	-33.3	-33.3
	印刷・同関連産業	12.5	14.3	0
	化学・石油製品製造	0	0	0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	-16.7	-16.7	-40
	金属製品製造業	-41.7	-50	-27.3
	機械器具製造業	0	-25	-50
	その他製造業	-8.4	-27.3	-16.7
	情報通信業	-37.5	-37.5	-37.5
	運輸業	20	25	25
	卸売業	-7.4	-22.2	-23.1
	小売業	-5.9	-5.7	-17.6
	不動産・物品賃貸業	-17.6	-17.6	-11.7
	専門サービス業	5.9	3	-1.4
	対個人サービス業	-25	-20	-25
	飲食業	0	0	14.3
	介護福祉・医療サービス業	-14.2	-10	0
	その他の対個人サービス業	-14.3	-14.3	-14.3
	農業	50	100	50
従 業 員 数	合計	-8.1	-11.4	-13.2
	0名～5名	-2.6	-5.2	-8.8
	6名～10名	-18.2	-16.6	-25.9
	11名～20名	-11.8	-25.9	-28.3
	21名～30名	-6.4	-6.6	-3.2
	31名～50名	-9.4	-12.5	-9.4
	51名～100名	-22.2	-18.8	0
	100名以上	10.5	11.1	11.1
地 区	合計	-8.1	-11.4	-13.2
	福岡地区	-8.6	-12.7	-15.1
	北九州地区	-6.7	-7	-4.7
	筑豊地区	-2.4	-9.8	-12.2
	県南地区	-12.9	-10	-13.8
	福岡県外	-16.7	-16.7	-16.7

仕入れ品状況と影響度（概要）

「ユーザーローカル テキストマイニングツール」（<https://textmining.userlocal.jp/>）による分析では、以下のような簡易結果が得られた。詳細な回答一覧は巻末に掲載している。

影響のある仕入れ品内容の自由回答

回答内容における名詞の出現頻度は以下の通り。

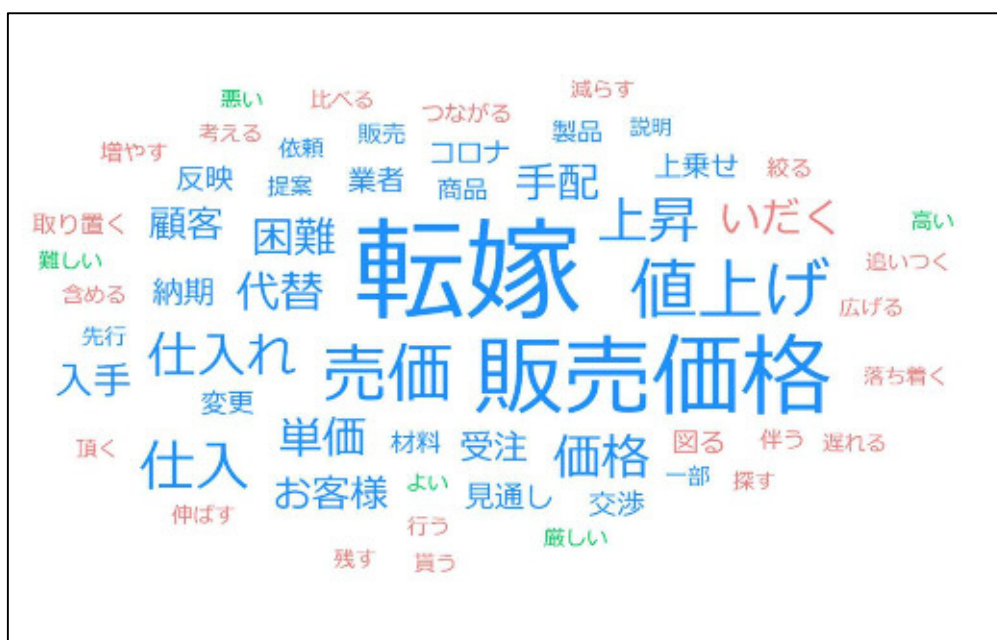
名詞	スコア	出現頻度
上昇	118.66	43
仕入れ	69.96	18
20%	20.86	12
10%	14.20	12
単価	21.29	10
15%	24.55	9
鋼材	45.74	8
木材	24.67	8
価格	2.46	6
鉄	2.50	5
材料	2.42	5
輸入	4.59	4
5%	3.68	4
製品	1.63	4
以上	0.10	4

名詞以外も含めた出現頻度およびそのつながりを分析した図は以下の通り



影響に対する対応内容

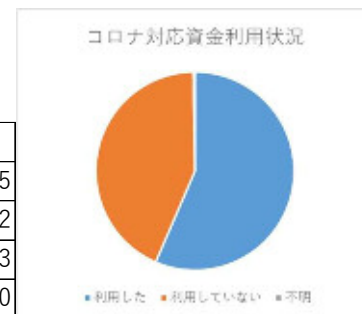
名詞	スコア	出現頻度
価格	7.50	11
転嫁	39.81	9
値上げ	16.45	9
上昇	8.42	8
お客様	3.23	7
販売価格	27.86	6
入手	3.35	6
変更	1.19	6
困難	4.09	5
商品	0.83	5
仕入れ	8.09	4
代替	5.28	4
単価	4.93	4
手配	4.03	4
業者	1.61	4



新型コロナウイルス感染症対応資金等の活用

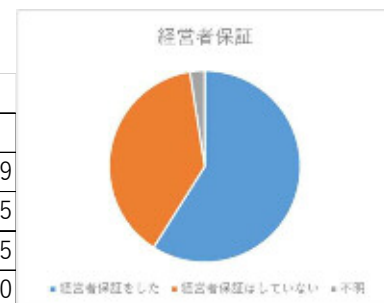
セーフティネット保証等の新型コロナウイルス感染症対応資金の借り入れ利用

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	利用した	200	56.7	56.5
2	利用していない	153	43.3	43.2
	不明	1		0.3
	サンプル数 (%ベース)	354	353	100



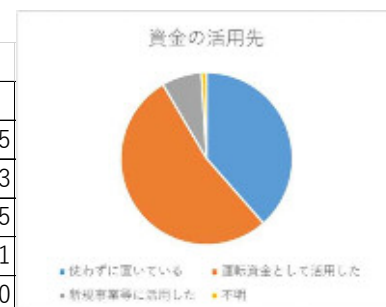
うち経営者保証について

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	経営者保証をした	118	60.5	59
2	経営者保証はしていない	77	39.5	38.5
	不明	5		2.5
	サンプル数 (%ベース)	200	195	100



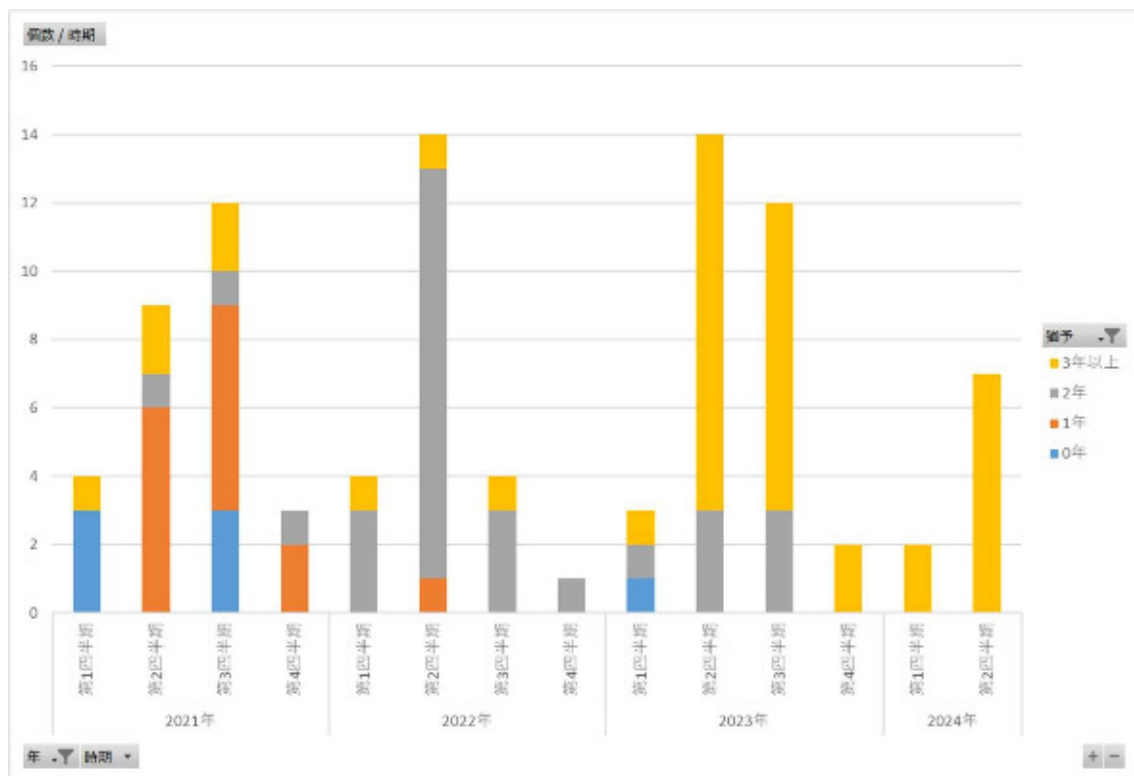
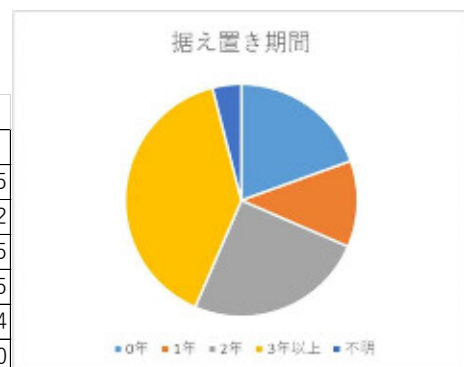
うち資金活用先

No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	使わずに置いている	77	38.9	38.5
2	運転資金として活用した	106	53.5	53
3	新規事業等に活用した	15	7.6	7.5
	不明	2		1
	サンプル数 (%ベース)	200	198	100



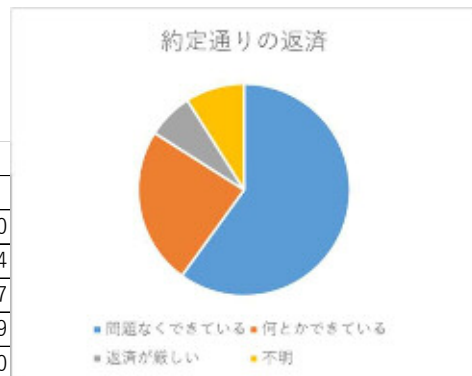
うち据え置き期間と返済開始時期

	据置期間	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	0年	39	20.3	19.5
2	1年	24	12.5	12
3	2年	50	26	25
4	3年以上	79	41.1	39.5
	不明	8		4
	サンプル数 (%ベース)	200	192	100



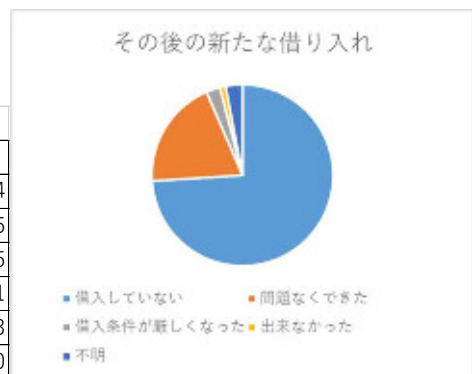
約定通りの返済状況

	約定通りの返済	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	問題なくできている	120	65.9	60
2	何とかできている	48	26.4	24
3	返済が厳しい	14	7.7	7
	不明	18		9
	サンプル数 (%ベース)	200	182	100



新たな借り入れ

	その後の新たな借入	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	借入していない	148	76.3	74
2	問題なくできた	39	20.1	19.5
3	借入条件が厳しくなった	5	2.6	2.5
4	出来なかった	2	1	1
	不明	6		3
	サンプル数 (%ベース)	200	194	100

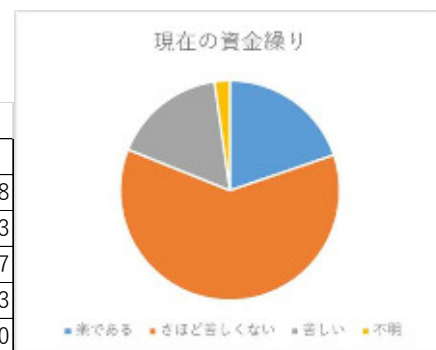


資本性劣後ローン利用状況

	資本性劣後ローン利用	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	利用している	7	2.1	2
2	利用していない	322	95.3	91
3	検討している	9	2.7	2.5
	不明	16		4.5
	サンプル数 (%ベース)	354	338	100

現在の資金繰り

	現在の資金繰り	(S A)		
No.	カテゴリ	件数	(除不)%	(全体)%
1	楽である	70	20.2	19.8
2	さほど苦しくない	217	62.7	61.3
3	苦しい	59	17.1	16.7
	不明	8		2.3
	サンプル数 (%ベース)	354	346	100



資金調達や金融機関対応についての意見

	現在の資金繰り	2022 売上予測	業種	従業員数	資金調達と金融機関の対応
1	楽である	増加	金属製品製造業	51名～100名	運転資金予備として、複数の取引行に当社が発行した私募債を引き受けさせている。設備投資資金については、複数取引行同士にシンジケートローンを組ませ、協調融資を受けている。
2	楽である	増加	専門サービス業	0名～5名	なし。
3	楽である	増加	総合工事業	100名以上	協力的
4	楽である	変わらず	職別工事業	51名～100名	なし
5	楽である	変わらず	設備工事業	6名～10名	現在のところ特にありません
6	楽である	変わらず	専門サービス業	11名～20名	地域金融機関は生き残りを模索中である。同友会も積極的に「どの金融機関を守るべきか」会内で意見を集約する時期かなと思います。
7	楽である	変わらず	繊維・木材・木製品製造	31名～50名	コロナ禍が予想以上に長期化している。セーフティーネット借換え時も保証料がかからないような措置を講ずる必要があると思う。
8	さほど苦しくない	-	鉄鋼・非鉄金属製造業	0名～5名	債務返済年数10年の目安を延長。借入金を銀行の出資金に移行する対策
9	さほど苦しくない	-	不動産・物品賃貸業	0名～5名	実質無借金経営であり、よほどの魅力を感じなければ、積極的な借金経営をしようとは思わない
10	さほど苦しくない	増加	印刷・同関連産業	31名～50名	M&Aの手厚い情報提供を求む。同業他社の廃業を決定をした後にしか情報入手出来ない。話を聞くと、立て直すチャンスはある。
11	さほど苦しくない	増加	機械器具製造業	0名～5名	銀行から借入れを提案されました。今のところ運転資金に関しては何とか自己資金でまかっていますし、設備投資に関しては現況がとても流動的なので様子見の状態です。
12	さほど苦しくない	増加	小売業	6名～10名	据置期間終了後が心配です。

13	さほど苦しくない	増加	情報通信業	11名～20名	目いっぱいの借り入れをしたので、これ以上は借り入れは困難と思われるし、返済を考えるとこれ以上の借り入れは無理。資金が回せる間に利益体質への転換を急ぐばかり。
14	さほど苦しくない	増加	情報通信業	6名～10名	現時点で余裕がないわけではないが1年後などを考えると借り入れを増やしたい
15	さほど苦しくない	変わらず	その他製造業	11名～20名	据え置き期間の延長を希望。
16	さほど苦しくない	変わらず	卸売業	51名～100名	貸出金利が高い
17	さほど苦しくない	変わらず	小売業	0名～5名	問題はありません。
18	さほど苦しくない	変わらず	小売業	0名～5名	スムーズに対応してくれる…
19	さほど苦しくない	変わらず	小売業	6名～10名	3年半を目安に一度返済はしたいと考えている。
20	さほど苦しくない	変わらず	職別工業	0名～5名	ありません。
21	さほど苦しくない	変わらず	専門サービス業	6名～10名	特にございません。
22	さほど苦しくない	減少	卸売業	0名～5名	借り入れは出来たけど、金融機関の対応が慎重になったような気がします。
23	さほど苦しくない	減少	小売業	0名～5名	特になし
24	さほど苦しくない	減少	小売業	11名～20名	利益が出た時の資本性劣後ローンの金利が上がるので、業績上向き時の金利支払いが重荷
25	さほど苦しくない	減少	食料品製造業	6名～10名	売り上げより利益低下を重視して欲しい
26	苦しい	増加	専門サービス業	6名～10名	こうもコロナ禍が長く続くと思わなかった。再度借り換えをしたいが、条件が厳しくなるとのこと。
27	苦しい	増加	専門サービス業	6名～10名	返済計画の実現について、必ず実現するよう指摘された。
28	苦しい	変わらず	その他の対個人サービス業	6名～10名	調達できる時期を見ながら、柔軟に考えていくので、金融機関からの案内は欲しい
29	苦しい	変わらず	職別工業	6名～10名	コロナで先行き不透明の為に借入に躊躇している事が現実
30	苦しい	変わらず	食料品製造業	6名～10名	担当者次第で対応が変わるので大変である。

31	苦しい	変わらず	専門サービス業	6名～10名	メインバンク佐賀銀行（麦野支店）は支店長をはじめ積極的に状況把握してくれます。リスク過去有だからかもしれませんが・・・新規取引先の紹介も数件ありました。
32	苦しい	変わらず	繊維・木材・木製品製造	0名～5名	今後の保証協会の対応が？である
33	苦しい	減少	介護福祉・医療サービス業	11名～20名	このまま第五波が激しくなると、人流制限が厳しくなれば仕事自体が出来なくなる。早く落ち着いてくれることを祈る。
34	苦しい	減少	介護福祉・医療サービス業	21名～30名	特になし
35	苦しい	減少	小売業	21名～30名	弊社取引金融機関において、良好な関係であり問題ありません。
36	苦しい	減少	専門サービス業	11名～20名	先が見えないので売上が戻ることが予想がつかず、コロナ終息か会社存続を意味している。国の政策の悪さでここまで（2年間）苦しい思いを強いられている。
37	苦しい	減少	対個人サービス業	31名～50名	経営者保証によって経営者はコロナの中で多額の借金を作っているだけです。社員などには国等からあるが経営者はただただ我慢くらべをしているだけ。一線を越えた時に倒産の山がでると結局は個人客も危ないのでは？
38	-	減少	その他の対個人サービス業	0名～5名	一社ということで資金調達も難しい。特に本年（2021年）4月に本格稼働したため資金には大変苦慮している。この事業は今後社会問題解決という大きな成果をもたらすものと思っているが、今後の先行きがとても不安です。

資料編

調査票

仕入れおよび資金・金融に関する動向の会員緊急調査			
			2021年8月3日
長引くコロナ禍のなか、木材や非鉄金属など原材料の入荷難や価格高騰および、その影響による仕入品価格の上昇が経営課題として浮かび上がってきています。また、セーフティネット等のコロナ資金緊急融資の返済も始まってきているところであり、資金動向など会員の実態を把握し、会員への情報提供、中小企業の現況と生の声を行政と金融機関へ届ける等、経営環境の改善へ向けた活動に資するため、仕入れおよび資金・金融に関する会員緊急調査を行います。会員皆さまの多くの率直な声をお聞かせください。 景況分析部長 新内一秋			
(1) 売上が最も多い事業を1つ選んでください。	1)総合工事業 2)職別工事業 3)設備工事業 4)食料品製造業 5)繊維・木材・木製品製造 6)印刷・同関連産業 7)化学・石油製品製造 8)鉄鋼・非鉄金属製造業 9)金属製品製造業 10)機械器具製造業 11)その他製造業 12)情報通信業 13)運輸業 14)卸売業 15)小売業 16)不動産・物品賃貸業 17)専門サービス業 18)対個人サービス業 19)飲食業 20)介護福祉・医療サービス業 21)その他の対個人サービス業		
(2) 貴社の従業員数をご回答ください。	1)0名～5名 2)6名～10名 3)11名～20名 4)21名～30名 5)31名～50名 6)51名～100名 7)100名以上 (正規およびパートの総数、但し短期アルバイト等は除く)		
(3) 本社所在地	1)福岡地区 2)北九州地区 3)筑豊地区 4)県南地区 5)福岡県外		
(4) 所属支部	1)東支部 2)福岡支部 3)博多支部 4)中央支部 5)西支部 6)南支部 7)筑紫支部 8)福友支部 9)青年支部 10)玄海支部 11)かすや支部 12)糸島支部 13)北九州支部 14)ひびき支部 15)のおがた支部 16)飯塚支部 17)田川支部 18)久留米支部 19)大牟田支部 20)有明支部 21)りょうちく支部		
	コロナ前(2019年)と比べて	昨年(2020年)と比べて	来年(2022年)の予測は、
(5) 現在(2021年)の売上げはいかがですか？	1 増加	1 増加	1 増加
	2 変わらず	2 変わらず	2 変わらず
	3 減少	3 減少	3 減少
(6) 現在(2021年)の商品の販売価格、受注単価はいかがですか？	1 上昇	1 上昇	1 上昇
	2 変わらず	2 変わらず	2 変わらず
	3 低下	3 低下	3 低下
(7) 現在(2021年)の原材料・商品の仕入れ価格はいかがですか？	1 上昇	1 上昇	1 上昇
	2 変わらず	2 変わらず	2 変わらず
	3 低下	3 低下	3 低下
(8) 現在(2021年)の原材料・商品の入手状況はいかがですか？	1 容易	1 容易	1 容易
	2 変わらず	2 変わらず	2 変わらず
	3 困難	3 困難	3 困難
(9) 上記 (7)(8) での変化があった、あると思われる仕入れ品は何ですか？また、どの程度の変化がありますか？(回答例： 木材 仕入れ単価30%上昇 など)			

(10) 仕入れ価格の上昇や入手難に対して、どのような対応をされましたか？どのように対応しようと考えられていますか？			
(11) セーフティーネット保証等の新型コロナウイルス感染症対応資金の借入れを利用しましたか？			
1 利用した 2 利用していない			
(12) 上記(11)で利用したと回答された方、経営者保証は取られましたか？			
1 経営者保証をした 2 経営者保証はしていない			
(13) 上記(11)で利用したと回答された方、資金をどのように使いましたか？			
1 使わずに置いている 2 運転資金として活用した 3 新規事業等に活用した			
(14) 上記(11)で利用したと回答された方へ元本返済の据置期間と返済開始日をお尋ねします。			
据置期間（0年 ・ 1年 ・ 2年 ・ 3年以上 ）			
返済開始日（ 年 月より）			
(15) 約定通り返済出来ていますか？			
1 問題なくできている 2 何とかできている 3 返済が厳しい			
(16) 上記(11)で利用したと回答した方、その後に新たな借入はしましたか？			
1 借入していない 2 問題なくできた 3 借入条件が厳しくなった 4 出来なかった			
(17) 資本性劣後ローンを利用していますか？			
1 利用している 2 利用していない 3 検討している			
(18) 現在の資金繰りは、			
1 楽である 2 さほど苦しくない 3 苦しい			
(19) 資金調達や金融機関の対応について、ご意見あれば、お書きください。			
		ご回答は無記名でも結構です。	
【 提出先FAX	092-686-1230 】	お名前	

×上昇	✓容易
変わらず	変わらず
✓低下	×困難

影響商品の状況と対応策詳細

業種		仕入れ			入手状況			
		対	対	2	対	対	2	
	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	2	2	0	2	2	0	仕入れ価格の上昇や入手難に対して、どのような対応をされましたか、どの様に対処しようと考えているか
		0	0	2	0	0	2	
		1	2	2	1	2	2	
		9	0	予測	9	0	予測	
総合工事業	木材10%	×	×	×			×	地方の材木業と新規取引
総合工事業	木材	×	×	×	×	×	×	
総合工事業	仕入れ 塩ビ材 10～15%上昇	×	×	×				販売価格値上げ。
総合工事業	木材・建材の仕入れ単価15%程度上昇	×		×			×	成り行きを見て早期注文する
総合工事業	木材20%	×	×	×				仕入業者を複数社に増やす
総合工事業	材木 ペニヤ合板	×	×	×	✓			
総合工事業	生コン 40% 木材 30% 新建材 20%	×	×		×	×		販売価格に転化
総合工事業	ウッドショック 約30～60%上昇鉄筋・鉄骨の上昇	×	×	×	×	×	×	
総合工事業	木材20%鋼材15%塩ビ製品10%上昇	×	×	×				売価に反映させて頂く。代用品を使う。
総合工事業	毎年材料代の値上げがおきている。木材に関しては昨年から200%アップしている。		×	×	×	×	×	木造住宅の売価のアップ及び、見通しを含め受注を減らして、来年以降への顧客の見送りなど。
総合工事業	木材	×	×	×	×	×	×	時期的なものと考えられるので、在庫処分、および、企業努力。
総合工事業	木材20%以上上昇	×	×		×	×		既存取引先との交渉
総合工事業	木材、新建材 3割増し	×	×	×	×			工事のペンディングと受注金額の交渉
総合工事業	鉄鋼関係20%弱上昇	×	×	×		×	×	
総合工事業	鉄材 仕入れ単価20%上昇	×	×	×				仕入れの上昇に伴って受注単価所上昇
総合工事業	木材、仕入れ単価上昇	×						少量なのでたいして影響なし

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対	対	2	対	対	2	
		2	2	0	2	2	0	
		0	0	2	0	0	2	
		1	2	2	1	2	2	
		9	0	予測	9	0	予測	
職別工事業	セメント系材料も石油系樹脂材料も大きくは変わらない。	！	！	✓	！	！	×	特に問題はない
職別工事業	木材 20%アップ	×	×	✓	×	×	！	仕入は長年の実績によりある程度は確保 可能価格上昇は今の所言い値だが今後は 少しずつ下がる予測
職別工事業	石油製品、特殊な樹脂製品が高騰。中では4割以上の高騰商品も出ています。	×	×	×	！	！	！	値上げ。
職別工事業	天然材（砂利、砂） 鉄、鋼材	×	×	×	！	！	！	お客様にも説明して単価を上げて頂いた。
職別工事業	ベニア材料不足、木材金物 10～20%上昇	×	×	×	×	×	×	工事決定を早くしてもらう様クライアントに希望。
職別工事業	鋼材10～15%	×	×	×	！	！	！	販売原価に上乘せ。
職別工事業	2021年10月より仕入れ価格 15～30% 上昇予定の通達があった	×	！	×	！	！	！	在庫はしないメーカー交渉で 値上げ 引き伸ばし
職別工事業	樹木、肥料 10%上昇	×	×	×	！	！	！	早めの対応、複数の見積もり
職別工事業	木材 40%アップ	×	×	×	！	！	！	木材の先抑え
職別工事業	ステンレス	×	×	×	！	！	！	入手時期を見る
職別工事業	鉄骨 1.5倍～3倍	×	×	！	✓	✓	✓	
職別工事業	アクリル板、塩ビ加工シート 10パーセント以上 上昇	×	×	×	×	×	×	販売価格に転嫁するのが難しい状況なので、付加価値の高い新商品を開発する。

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対	対	2	対	対	2	
		2	2	0	2	2	0	
		0	0	2	0	0	2	
		1	2	2	1	2	2	
		9	0	予測	9	0	予測	
職別工事業	各種建築資材 20%上昇	×	×	×	×	×	×	早めの手配、別材料での補填
職別工事業	木材	！	！	！	！	！	！	
設備工事業	電線	！	！	×	！	！	×	仕入先に依頼を継続する。
設備工事業	食品用、介護用ニトリル手袋等、約3階	！	×	×	！	！	！	ユーザー様にお願いをして、値上げに応じてもらっている
設備工事業	管材 数パーセント上昇 機器類 数パーセント上昇	×	×	×	！	×	×	コロナ蔓延直後は中国の工場が操業を停止していた影響で入手困難だったが、その後落ち着く。現在はコロナバブルで機器の生産が追いつかずに入手困難だが盆明けには若干回復する見通し。
設備工事業	塗料	×	×	×	！	！	！	特に対策は考えていない。
設備工事業	配管材料 5%上昇	×	×	×	！	！	！	見積価格に上乘せ
設備工事業	鋼材 15%上昇、ポンプ 15%上昇、ブロワー 10%上昇、パルプ 10%上昇、スクリーン 5%上昇、水処理用薬品 5%～10%上昇	×	×	×	！	！	！	販売価格に上乘せ
設備工事業	塩ビパイプ（製品） 15～20%上昇パルプ（砲金製品） 20%程度上昇	！	！	×	✓	！	！	現在 実際の値上請求は発生に至らず
設備工事業	電線材、単価25%上昇	×	×	×	✓	✓	✓	仕入れ業者への値引き要請。
設備工事業	商品の仕入れは変わらないけど仕入れ価格が上がり薄利になりつつあります、貯水槽のメンテ部材	×	×	×	！	！	！	部材見本を業者に持ち込み製作依頼して作り使用してます

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対 2 0 1 9	対 2 0 2 0	2 予 測	対 2 0 1 9	対 2 0 2 0	2 予 測	
設備工事業	鉄製品15%上昇	×	×	×	！	！	！	販売価格へ
食料品製造業	仕入れ単価15%上昇	×	×	×	！	！	！	
食料品製造業	原油価格の高騰	×	×	×	✓	✓	！	
繊維・木材・木製品製造	木材、ウッドショック	×	×	×	×	×	×	金座組み直し、別の材料。
繊維・木材・木製品製造	ベニア、物によって20%程度上昇。	×	×	×	×	×	×	見積り価格変更、仕様変更。
繊維・木材・木製品製造	合板（ベニヤ）40%上昇	×	×	×	×	×	×	手配が遅れれば、入手が困難な上に更に価格が上がるので、材料の先行手配を行っている。また、可能な材は、繊維板ボードなど代替品への変更。
繊維・木材・木製品製造	10%上昇	！	×	×	！	！	！	
繊維・木材・木製品製造	シンナーなど（石油系）20%上昇	×	×	×	！	！	！	
印刷・同関連産業	業界全体が縮小傾向なので、関連する資材が上昇している。針金、接着のり	×	×	！	！	！	！	現在代替品など模索中
印刷・同関連産業	紙類10%、版資	×	×	×	！	！	！	
印刷・同関連産業	画材	×	×	×	！	！	×	まとめ買い、ネットで購入
印刷・同関連産業	用紙価格は10～13%上昇、包装資材は8%上昇、インク化学材は3%上昇、部品、機械材は10%上昇	×	×		✓	✓	✓	製品、サービス価格に反映する、自助努力の限界
印刷・同関連産業	ホットメルト(接着剤)15%上昇針金、10%上昇	×	×	！	！	！	！	見積もりへ転嫁

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対 2 0 1 9	対 2 0 2 0 予 測	2 0 2 2 測	対 2 0 1 9 測	対 2 0 2 2 測	2 0 2 2 測	
鉄鋼・非鉄金属製造業	インゴットから薬品、その他消耗品から機械の修理部品まで多岐に渡る。	×	×	×	×	×	×	客先へ値上げを依頼し、了承を貰った。
鉄鋼・非鉄金属製造業	金属製品の仕入れ単価 2 0 % 上昇	×	×	×	！	！	！	一部製品を値上げ前に購入した。
鉄鋼・非鉄金属製造業	鋼材単価 高等	！	！	×	！	！	×	早めの注文
鉄鋼・非鉄金属製造業	鉄鋼部材の値上り 20 %	！	×	×	！	！	！	頻繁に取り換えする部材では無為、今の所は対応無し
金属製品製造業	SUS 鋼板・アルミ・鉄 全て価格上昇中	×	×	×	！	！	！	
金属製品製造業	木材	×	×	×	×	×	×	
金属製品製造業	鉄、材料、仕入れ単価、1 0 % 以上上昇	×	×	！	！	×		客先とのすり合わせ。自社の作業効率所上昇。
金属製品製造業	合板 入手困難、規格によっては見通しが立たない状況 鋼材 1 5 % UP	×	×	×	×	×	！	合板については規格サイズを変更し、製品の仕様変更を行った鋼材の価格UPは製品の原価に転嫁、販売価格の改定を行った
金属製品製造業	鋼材 何度か上昇	×	×	×	！	！	！	売価に上乗せ交渉
金属製品製造業	鋼材 3 5 % 上昇	×	×	！	！	！	×	お客様に丁寧な説明で変更していただく
金属製品製造業	鉄製品、ステンレス製品、2 0 ~ 2 5 % 上昇。	×	×	×	！	！	！	販売価格に転嫁。
金属製品製造業	鉄 仕入れ価格 50 % 以上上昇。それに伴い、品薄にもなっている。	×	×	✓	×	×	✓	顧客への価格転嫁。納期の延長。

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対2020年	対2021年	対2022年	対2020年	対2021年	対2022年	
業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	対2020年	対2021年	対2022年	対2020年	対2021年	対2022年	仕入れ価格の上昇や入手難に対して、どのような対応をされましたか、どの様に対処しようと考えているか
金属製品製造業	ステン・鉄・アルミ・鋼材 昨年と比較して20%位上昇している。	×	×	×	×	×	×	必要な材料を先行手配。
金属製品製造業	ステンレス鋼 20%上昇	×	×	×	！	！	！	
機械器具製造業	鉄鋼素材(ss400,s45c,s35c等) 7～10%	×	×	×	！	！	！	単価が決まっている分はこちらの利益分が減ることになる。値上げ等に言及すると受注が難しくなる。
機械器具製造業	鋼材5～15%上昇	×	×	×	！	×	×	今のところ、ほぼ変わらない。一部、材料費率が高く、値上がり率の高いものは、値上げしている。
機械器具製造業	鋼材 15～20%	×	×	×	！	！	！	価格アップにつながる、仕方なし。
機械器具製造業	木材30～50%	×	×	×	！			従来通り
その他製造業	来年、段ボールシート 5～10%上昇が予想される	！	！	×	！	！	！	製品単価へ転嫁
その他製造業	ゴム、樹脂、接着剤、段ボール	×	×	×	！	！	！	値上げの検討、在庫の積み増し
その他製造業	金属全般	×	×	×	✓	×	×	自然体で
その他製造業	綿糸、染料、仕入単価 10～20%上昇	×	×	×	！	！	！	粗利の残る販売チャンネルへの販売を増やす
その他製造業	原油価格の上昇分。約10%上昇	×	×	×	！	！	！	価格の上昇は販売単価に徐々に反映させる

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対 2 0 1 9	対 2 0 2 0 測	2 0 2 測	対 2 0 1 9 測	対 2 0 2 0 測	2 0 2 測	
卸売業	砂糖 小麦粉 食用油 油に関しては50%近く上昇	×	×	×	×	×	×	メーカーとの仕入れ値交渉及び得意先様との商談
卸売業	売上げ低下によるロット割れで原価上昇	×	！	！	！	！	！	在庫を残さないように厳しく、生産調整！
卸売業	輸入商品の品不足。	×	×	×	✓	✓	✓	国産商品への代替、代替商品の確保。
卸売業	流体を制御するバルブ 35%上昇	×	×	×	×	×	×	入手難についてはメーカーと折衝。価格についてはお客様と交渉し転嫁。
卸売業	プラスチック製床材10%上昇	×	×	！	！	！	！	受け入れました
卸売業	プラスチック製資材 20%上昇、	×	×		×	×	！	早めの発注、サプライヤーを複数に拡げた
卸売業	冷凍缶、仕入れ単価25%上昇。	！	×	×	！	×	×	商品の確保と、利益率の低下。
卸売業	不織布及び輸入に関する船賃、運賃等の上昇	！	！	×	！	！	！	仕入数の調整による総合的な経費削減
卸売業	仕入単価10~15%上昇	！	！	×	！	！	！	
卸売業	ガス、鉄関係、その他全般10%~20%	×	×	×	！	！	！	ユーザーに転嫁
卸売業	P C、部材不足。	×	×	×	×	×	×	
卸売業	ブランドバッグ30%アップ	×	×	×	✓	×	×	仕入先を増す。
卸売業	輸入肉原料 仕入単価上昇	×	×	×				
卸売業	半導体不足	！	！	！	！	×	×	秋から冬まで待たないと物が入ってこない
卸売業	金属8%	×	×	×	！	！	！	値上げ前に大量仕入

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対 2	対 2	対 2	対 2	対 2	対 2	
		2	2	0	2	2	0	
		0	0	2	0	0	2	
		1	2	2	1	2	2	
		9	0	予測	9	0	予測	
卸売業	陶器 約5%くらい上昇の物もあります	×	×	×	×	×	×	仕入れ価格の上昇や入手難に対して、どのような対応をされましたか、どの様に対処しようと考えているか
小売業	LPガス仕入れ単価20%上昇	！	×	×	！	！	！	お客様納期を伸ばしてもらうようにしています
小売業	中古車仕入れ 1 0 % 上昇。	×	×	×	×	！	×	販売車種を変更する。
小売業	変化なし	！	！	！	！	！	！	業者間との協議
小売業	原油価格の急上昇に伴い、軽油仕入れ価格が 3 0 ～ 4 0 円上昇しました。	×	×	！	！	！	！	軽油の価格は日々上下しますので、上昇分をそのまま売価に転嫁しています。
小売業	ガソリン燃料 3 0 % 上昇	×	×	×	！	！	！	
小売業	コロナのため外出控えまた マスク使用のため化粧をしなくなったため。	✓	✓	✓	！	！	！	
小売業	中古車、新車の販売がコロナ禍と半導体不足により納期遅れのためh品薄になり、中古車の価格が品薄のため	×	×	×	×	×	×	なるべく新車の販売を前倒しで提案している
小売業	絹糸 30%up	×	×	×	×	×	×	顧客に説明して価格に反映…買い取りを増やして対応…
小売業	ガソリン、灯油、軽油等 仕入れ単価15上昇	！	×	！	✓	✓	✓	販売価格転嫁、経費削減
小売業	油、粉商品の値上げ	！	×	×	！	！	！	状況に応じて対応
小売業	中古家電、中古家具の仕入れが少なく 2 0 % アップ	！	！	×	！	！	×	関西や関東に仕入れに行く
小売業	現行変化なし	！	！	！	！	！	！	仕入れ先の新規開拓を行っている
小売業	生地（織物）10%上昇	×	×	×	！	！	！	最終価格への転換

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対 2 0 1 9	対 2 0 2 0	2 0 2 測	対 2 0 1 9	対 2 0 2 測	2 0 2 測	
小売業	海外輸入製品（精密機器）	！	！	！	×	×	×	在庫量の拡大・事前注文
小売業	紙製品、オフィス家具。仕入れ価格約10%上昇。	×	×	×	！	！	×	代替品提案。
小売業	車輛	×	×	×	！	！	！	業務内容の割合変更
不動産・物品賃貸業	建売住宅販売時の建築単価が坪あたり4万～5万上昇	！	！		！	！	！	直接仕入れは無いので、土地単価の低下で対応
不動産・物品賃貸業	鋼材関係 5%	×	×	！	！	！	！	販売値引きなど価格の下落をしないように努力
不動産・物品賃貸業	木材 30%上昇	×	×	×	×	×	×	新しい仕入れ先の開拓
不動産・物品賃貸業	不動産仕入 空家、空地が増加中、商品価値がある仕入れができるかどうか	✓	✓		！	！	！	仕入れ価格は上がらないが、来年度の売上が減少するのではないかと予想される
不動産・物品賃貸業	不動産（マンションなど）	×	×	×	×	×	！	福岡市は販売価格が高騰しているため、以前に比べ仕入れは難しくなっている
不動産・物品賃貸業	足場材	！	！	！	✓	✓	✓	特になし
専門サービス業	航空・鉄道会社の株主優待券の仕入れ値がコロナ前の半額程度に。利益を押し上げた。	✓	！	×	！	！	！	
専門サービス業	美容商材	×	×	×	✓	！	！	困難入手はないがお客様の情報入手がレベルが高いので、当社もよりよい商品を入荷せざるを得ない。
専門サービス業	販促品、通信費など10%程度上昇。	！	！	×	×	！	×	主の価格の上昇なので、配布先を絞っている。

×上昇	✓容易
！変わらず	！変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対 2 0 1 9	対 2 0 2 0	2 0 2 予 測	対 2 0 1 9	対 2 0 2 0	2 0 2 予 測	
専門サービス業	紙、インク、3%上昇	×	！	！	！	！	！	
専門サービス業	特になし。	！	！	！	！	！	！	特になし。
専門サービス業	変化なし	！	！	！	！	！	！	考えていない。
専門サービス業	売上が発生せず仕入れも減少。	！	×	×	！	！	！	予算先行で話し合い。
専門サービス業	オフィスで使用する紙や文具 10%上昇	×	×	×	！	！	！	商品単価へ転嫁して上昇させます
専門サービス業	運送費	！	×	×	！	×	×	メーカー、商社の連絡を密にして納期の把握に努めている。
専門サービス業	商品メーカーさんは、様々な原材料の価格が上昇し、海外からの輸送運賃も上昇（コロナ前の6倍程）したそうですので、弊社の仕入価格も上がりました。	×	×	！	！	×	×	値上げ前に仕入れを増やし、メーカー在庫が薄い場合は在庫確保をしている。
専門サービス業	研修講師の単価が下がっているが、結果的には変わらない	！	！	！	！	！	！	
専門サービス業	顧客数の増加	！	！	！	！	！	！	
専門サービス業	鉄板等	×	×	！	！	！	！	対応策無し
専門サービス業	人材（外国人人材の募集が集まりづらい）	×	×	×	×	×	×	国内にいる外国人人材のあっせん
専門サービス業	印画紙代、仕入れ単価10%上昇	×	×	！	✓	✓	✓	販売単価を上げた
対個人サービス業	カーナビ等の電子部品 納期が出ない	！	！	×	×	×	×	金額の高い商品をしゅしゅ購入
対個人サービス業	塗料仕入れ価格上昇の連絡が仕入れ先からあった	×	！	×	！	！	！	従うほかない

×上昇	✓容易
⌘変わらず	⌘変わらず
✓低下	×困難

業種	仕入れまたは入手状況で変化があった、あると思われる仕入れ品はなんですか、また、どの程度変化がありますか	仕入れ			入手状況			
		対2009年	対2008年	対2007年	対2009年	対2008年	対2007年	
対個人サービス業	車のパーツ、塗料は3-6%上昇	⌘	×	×	⌘	✓	⌘	取り引く先以外の他の業者を探している。
対個人サービス業	重油、石油製品	×	×	×	⌘	⌘	⌘	困難です。メーカーや仕入先が経営が悪くなる為
飲食業	魚仕入れ単価20%低下。	⌘	✓	⌘	✓	✓	✓	
飲食業	食肉、米、小麦粉	×	×	×	×	×	×	商社とのパイプを広げた
飲食業	食用油（大豆等の高騰）	×	×	×	⌘	⌘	⌘	
飲食業	ワイン、酒類15%上昇	×	×	×	⌘	⌘	⌘	銘柄を限定する(仕入れ)
介護福祉・医療サービス業	鋼材（アルミ）上昇中	×	×	⌘	×	×	⌘	国産に切り替えを検討している。
介護福祉・医療サービス業	医療消耗品、消毒液などの値上り3倍上昇もある	×	×	⌘	×	×	⌘	仕入先の増、団体を作り仕入のスケールメリットを出し交渉を作っている
介護福祉・医療サービス業	今のところ変化なし。	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	医薬品の不祥事に国情停止となり入手困難はあるものの、かかっくは決められているため変動なし。
介護福祉・医療サービス業	薬品 仕入れ5%上昇	×	×	×	⌘	⌘	⌘	
介護福祉・医療サービス業	特になし	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	⌘	特になし
その他の対個人サービス業	洗浄資材	×	×	⌘				洗濯方法の見直し
		×上昇			✓容易			
		⌘変わらず			⌘変わらず			
		✓低下			×困難			